

# JA みねのぶ



コープさっぽろ「お米を知る」田植え体験（5月28日）

■発行日/平成28年7月1日/No.1371号

■発行/峰延農業協同組合

〒079-0192 美唄市字峰延37番地

Tel 0126(67)2111 Fax 0126(67)2793

ホームページアドレス <http://www.ja-minenobu.or.jp/>

■編集/総務課 ■印刷/空知印刷株式会社

## J A 女性部「花いっぱい運動」でプランター設置

6月6日、JA女性部（部長 吉村俊子）が、恒例のプランター作りを行いました。



出来上がったプランターと女性部の皆さん

今年は従来の営農事務所の2箇所の出入り口分に加え、生活店舗と給油所の各出入り口分を合わせて9基のプランターを作り設置しました。一つ一つ丁寧に彩りを考えながら7株の苗を植え込みました。まだ苗は小さいですが、夏に向かって花が咲き、お客様の目を楽しませています。女性部の皆さんのが協力ありがとうございました。

吉村俊子（部長）

JA女性部「花いっぱい運動」でプランター設置

## 第4回（5月）定例理事会の開催について

5月27日開催の第4回理事会において次の事項が決定されました。

### ◇付議事項

1. 米・麦・大豆・そばの出荷契約について

2. 平成28年米穀の共同計算運営の基本事項の設定について

3. 平成28年度長期共済（一斉）推進要綱の設定について

4. 役員体制検討審議会委員の選任について

5. 平成27年度ディスクロージャー誌の作成について

6. 夏期手当の支給について

7. 諸規程の変更について

### ◇協議事項

1. 組織討議について

## 第5回（6月）定例理事会の開催について

6月24日開催の第5回理事会において次の事項が決定されました。

### ◇付議事項

1. 平成28年度クミカン取引に係る階層区分の設定について

2. 諸規程等の改正について

## おくやみ申し上げます

坂本 勇さん (87歳) 5月31日

美唄市光珠内町2区

## 一報徳

日本における総合組合の誇りと使命とは

同組合を無理に導入することは、これまで維持してきた組合員同士の絆を損なうことになります。一方で、総合協同組合は土台である地域コミュニティを育てなければ組織としての基礎を失うことになります。これまで事業活動だけでは戦後培ってきた相互扶助精神や組合員の参加意識が土台となってきた私たちの協同組合事業は、実は戦後培ってきた協同組合精神もまた、困難な時代にあって、組合を必死に守ってきた、たゆまない努力が今日の農業や漁業を築きました。この協同組合は私たち生産者や協同組合で働く者達の「誇り」です。現在では各方面から総合事業を営む協同組合に対する批判が聞こえますが、世界的視点でその存在を見るとき、受け継がれてきた協同組合の価値をあらためて確認できると思います。私たちの未来は、この「誇り」ある総合協同組合をさらに発展させていくことかです。日本の実情に適した協同組合は総合協同組合であることは明らかです。「信用事業」や「共済事業」を切り離し、欧米で主流となつていて、専門協

現在の私たちの経営と生活は、永い歴史の中で諸先達が苦闘の中で築き上げてきた日本型協同組合がもたらしたものですが、困難な時代にあって、組合を必死に守ってきた、たゆまない努力が今日の農業や漁業を築きました。この協同組合は私たち生産者や協同組合で働く者達の「誇り」です。現在では各方面から総合事業を営む協同組合に対する批判が聞こえますが、世界的視点でその存在を見るとき、受け継がれてきた協同組合の価値をあらためて確認できると思います。私たちの未来は、この「誇り」ある総合協同組合をさらに発展させていくことかです。日本の実情に適した協同組合は総合協同組合であることは明らかです。「信用事業」や「共済事業」を切り離し、欧米で主流となつていて、専門協

### （協同組合と報徳VI）

協同組合の誇りと使命より

な取り組みを全力で進めることこそが、将来の子供達に遺す最大遺物であり、私たちの「使命」と言えることだと思います。

（協同組合と報徳VI）



森谷農園(6月26日)

## バスカップ狩り

**6月26日から始まる**

本年のバスカップ狩りは、昨年より1日遅い6月26日(日)から7戸の農園で始まりました。開園初日はあいにくの雨天でしたが大勢訪れ、カッパを着用し中には傘をさし、実を摘んでいました。取材した森谷農園では9時頃で約30組が訪れ駐車場整理に追われていました。

## バスカップ狩り

・期間：6月26日から約3週間  
(ただし、バスカップの実が無くなり次第終了します。)

・開園時間：7時～17時

・料金：入園無料

・摘み取った実は全量持ち帰り1kg1100円

・摘み取り済みは、1kg2000円

・問合せ先：JAみねのぶ販売企画課(0126-67-2115)

## 第1回監事監査終る

本年度の第1回目の監事監査が、4月末日を基準日として6月15日から3日間の日程で浅香代表監事以下3名の監事により執行されました。

監事監査の実施は一事業年度に

おいて四半期毎に年間4回が計画されていて、今回は本事業年度で最初の監査となります。総会で議決された本年度の事業計画に対し四半期毎に本年度の計画並びに前年度実績と対比し事業の進捗状況を確認し合わせて会計処理の適正等も監査が行われます。

最終日に、浅香代表監事から常勤理事、幹部職員に対し監査講評が行われました。

**米・麦・大豆の出荷契約終える**  
今年収穫される米・大豆等と来年収穫する小麦の出荷契約推進が5月30日から約10日間にわたり行われました。

森川組合長が推進本部長となり、男子職員12班体制で関係組合員宅を直接訪問し、それぞれ契約が行われました。

今回の出荷契約推進に先立つて5月27日の業務終了後に全職員を集め研修会が開催され担当部署

## J A 全国監査機構の監査受け

5月30日から6月2日までの4日間、JA全国監査機構の一般監査が実施されました。

J A全国監査機構の監査は全JAに対し毎年実施されていて、当JAは昨年7月に受けています。

監査機構の4人の監査士により、決算日(平成28年1月31日)を監査基準日として、平成27年度決算

処理、内部統制状況について監査が行われました。

最終日に、常勤理事、監事、幹部職員に対して監査結果の概要報告が行われ、指摘事項は後日文書で通知を受け、それに対する回答は理事会で審議の上、監査機構に回答することとなります。

## 職員採用

7月1日付で採用した職員を紹介します。

当人には、一日も早く職場に慣れ担当業務に精通し一人前のJA職員になるように伝えてあります。皆さまのご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

## 紹介します。

新田真代 氏名  
(につた まよ)  
・年齢 23歳  
・出身校 天使大学看護栄養学部  
栄養学科

(岩見沢東高等学校)



### J A共済一斉推進終わる

本年度の長期共済一斉推進は、6月13日（月）から5日間の日程で実施されました。

例年通りJA職員とJA共済連の応援2名による2班体制で組合員宅に出向き推進を行いました。また、今回の一斉推進に先立つて、5月25日にJA共済連職員が講師となり推進に当たる職員を集めて研修会が開催され、推進の必要性や推進のポイント等を研修しました。

今回の一斉推進では、長期共済を始め、農作業機コンバイン等の自動車共済、後継者の方に年金共済をご加入いただき、保障額で11億3491万円の推進結果となりました。ご加入に対し厚くお礼申し上げますと共に各戸への訪問の際には農作業を中断してご対応いただき感謝を申し上げます。

今後は推進期間中にあいにく不在でお会いできなかつた方を含め再度訪問いたしますので宜しくお願いいたします。

### 「小林篤一翁顕彰公園」

#### 雑草取り行う

6月14日、小林篤一翁顕彰公園内の雑草取りを行いました。雑草

札と秋にも雑草取りをお願いしたいと述べていました。

### 無人ヘリ防除安全連絡講習会開催

6月24日、JA三階会議室で無人ヘリ防除安全連絡講習会が開催されました。



取りを行つたのは、当JAの役員OBで構成する協栄会（会長 三枝法廣）の皆さんで、毎年6月と9月の2回行つています。



講習会の様子

役員OBの皆さんは久々に顔を合わせてお互いに近況などを話しながら作業に励んでいました。作業を終えて、三枝会長は当日のありがとうございました。

講師はヤンマーへリ&アグリ㈱北海道事業所の酒田さんで、JA管内で無人ヘリコプターを使って農作物の防除を行つている集団、個人のオペレーターの皆さんを対象に開催されました。

昨年ドローンによる事件が相次ぎ発生したことで航空法が改正になりました。

選挙権年齢引下げ

#### 18歳選挙権始まる

平成27年6月19日に公職選挙法等の一部を改正する法律が公布され、選挙権年齢が「20歳以上」から「18歳以上」に引き下げられました。

公布の1年後（平成28年6月19日）以降に行われる選挙から適用され、6月22日に公示され7月10日が投開票の第24回参議院議員通常選挙以降の選挙で18歳に引き下げられ、新たに約240万人の18、19歳の有権者が投票できるようになります。

選挙権年齢の変更は、1945年に「25歳以上」から「20歳以上」に引き下げられて以来です。選挙権年齢を「18歳以上」としているのは世界で約190カ国・地域で約9割です。

なり、無人ヘリコプターに関する規制が新設され、昨年12月10日から施行されたことが主な内容で出席者は熱心に聞き入つていました。

J A管内で無人ヘリコプター防除を行うのは5集団と3個人で台数は10機、事故なく安全に防除が行えるようにそれぞれの周波数や代表者の連絡先の一覧表が参加者に渡されました。

-食育-

**コープさつぼろ「お米を知る」  
田植え体験 親子で田植え**

5月28日、コープさつぼろ組合員活動部の「お米を知る」田植え体験が峰樺三区の圃場で行われました。

参加したのはコープさつぼろ組合員の10組の親子25人の皆さんで、JA青年部と朝取り野菜生産者の会の皆さんのがんの応援を得て行われました。

好天に恵まれ絶好の田植え日和、最初に伊藤専務理事が「初めての田植え体験だと思います。米ができるまでを体験してもらい米作りの



親子で田植え

樂しさ、難しさ、食の大切さを学んでください。」と挨拶を述べ、全員で記念の集合写真を撮りました。

J A担当職員から「今日植える品種は「ふつくりんこ」です。苗がこれから順調に生育するためには植える深さが大切なので、浅過ぎず深過ぎず、田んぼのコロで付けて印の土が盛り上がったところに1株ずつ丁寧に刺してください。」等と説明されました。

水田に恐る恐る裸足で入り土の感触に奇声があがりました。吸い付く足に転ばないようにバランスをとりながらも、時間とともに泥



青年部の皆さんのがんがサポート



バケツ稻の説明

んこになつて慎重に田植え作業を行つてきました。青年部員とJA職員は苗配り等でサポートし予定した面積の田植えは30分ほどで終了しました。

田植え終了後は足などについた泥を洗い落とし、自宅に持ち帰り稻の栽培ができるバケツ稻に挑戦。JAから一家族に一つポリバケツが配られ、あらかじめ入れてある泥に苗を3本ほど植えました。また、JA担当職員から当JAが取り組む「香りの畦みちハーブ米」と「土生(どじょう)米」についてパンフレットを使い詳しく説明

JA担当職員から「今日植える品種は「ふつくりんこ」です。苗がこれから順調に生育するためには植える深さが大切なので、浅過ぎず深過ぎず、田んぼのコロで付けて印の土が盛り上がったところに1株ずつ丁寧に刺してください。」等と説明されました。

水田に恐る恐る裸足で入り土の感触に奇声があがりました。吸い付く足に転ばないようにバランスをとりながらも、時間とともに泥

がありました。用意したどじょうに子供たちは興味津々、希望者は持ち帰りできると告げると小袋を持ち殺到していました。

昼食は、農産物検査場所で、参加者全員で峰延産ハーブななつぼしを使つたカレーライスと採れたてのアスパラガス、おかわりの方はコープさつぼろの担当者と当JA朝取り野菜生産者の会の皆さん

が担いました。

今回植えた稻は、9月に稻刈り作業体験、10月に脱穀作業が予定されています。



どじょうに興味津々

## ～いつまでも健康に元気でいたいから～

忙しい毎日、ついつい自分の身体のことを考えたり、チェックすることがおろそかになります。そんな生活を続けていると、突然、病に侵されてしまうかもしれません。『いつまでも健康に元気でいたい』という思いは誰もが抱くことです。あなたの身体は大丈夫ですか？

## ～がん・生活習慣病の早期発見・予防のために～

日本人の死亡原因のトップ3である「悪性新生物（がん）」「心疾患（急性心筋梗塞）」「脳血管疾患（脳卒中）」は三大疾病といわれ、他の病気と比べて入院の長期化、医療費の高額化が想定されます。また、厚生労働省の統計では三大疾病が原因の死亡は日本人の死亡原因の約60%を占めています。さらに「糖尿病」「高血圧性疾患」「肝硬変」「慢性腎不全」を加え、全て生活習慣が原因となるため「七大生活習慣病」といわれています。

## ～人間ドックを受診しましよう～

初期は症状の現れないものが多いため、健康と思っていても1年に1回は人間ドックの受診をお勧めいたします。人間ドックは、異常の早期発見・治療のため、病気になる前の予防に役立ちます。

早期発見が最も大切なことは皆さまご承知のことだと思います。JAでは組合員の皆さまの健康管理に取り組んでいてJAからの助成金があります。

人間ドックを1年に1回、定期的に受診し病気の早期発見や生活習慣病の予防に努めましょう。

**[人間ドック]のお申し込み、お問い合わせは…JAみねのぶ 共済課：0126-67-2113(直通)**

◆ 岩見沢税務署からのお知らせ ◆

### 相続税・贈与税・譲渡所得の個別相談について

資産課税（相続税・贈与税・譲渡所得）に関する相談で、関係書類や事実関係など、具体的な内容を確認する必要がある「個別相談」については、事前に電話にて相談日時を予約していただく「事前予約」をお願いいたします。

資産課税（相続税・贈与税・譲渡所得）に関する「個別相談」の「事前予約」の本年7月から9月の相談日は次のとおりですので、事前予約をお願いいたします。

なお、贈与税・譲渡所得（所得税）の申告のために来所される場合は、事前予約は不要です。

- ・平成28年7月7日(木)   ・平成28年7月21日(木)
- ・平成28年8月4日(木)   ・平成28年8月25日(木)
- ・平成28年9月8日(木)   ・平成28年9月29日(木)

\*個別相談の予約方法

岩見沢税務署 (0126-22-0810 音声案内「2」)

\*一般的なご相談は岩見沢税務署 (0126-22-0810 音声案内「1」)、  
資産税の相談は音声案内「3」を選択してください。

岩見沢税務署 (0126-22-0810)

高い就職率を誇るJAグループ職員の養成校

JAカレッジ

平成29年度  
入学願書受付中!

男女共学

J A や  
JA関連団体へ  
100%就職!  
(平成27年度実績)

#### 受験資格

高等学校・専門学校・短大・大学卒業  
若しくは卒業見込みで、24歳未満  
(平成28年4月1日現在) の男女

- 募集定員 / 60名(男女共学・全寮制)
- 修学期間 / 平成29年4月～平成30年3月までの1年間
- 願書受付期間 / [第1回]8月15日(月)まで(当日消印有効)
- 試験日 / [第1回]9月10日(土)・11日(日)  
筆記・適性検査 / 10日(午前)  
面接 / 10日(午後)・11日
- 学費等免除制度あります

#### 学校見学

6/11㈯・26㈰、7/2㈯・24㈰  
10:00～16:00 (要事前予約)

平日(月～金曜日) / 9:00～16:00 (但し祝日を除く)

お問い合わせ・資料請求

〒069-0834 江別市文京台東町43-1(学生部)



一般社団法人 北海道農業協同組合学校



0120-918-417

J A カレッジ